

5 交 通

(1) 状況

管内は、ＪＲ飯田線及び中央自動車道が南北に走り、国道６路線（151, 152, 153, 256, 418, 474 号）、主要地方道 13 路線、一般県道 36 路線が走っています。

管内の路線は未改良区間が多いため、生活基盤の一つである道路交通網の一層の整備促進が求められています。

(2) 三遠南信自動車道

自動車専用道路である国道 474 号三遠南信自動車道の飯喬道路（総延長 22.1 km）のうち、飯田山本 IC～飯田上久堅・喬木富田 IC の延長 14.6 km は、令和元年 11 月までに開通しました。

飯田上久堅・喬木富田 IC～喬木 IC の延長 7.5 km は早期開通に向けて工事が進められています。

飯田市南信濃で整備を進めている青崩峠道路（延長 5.9 km）では、平成 31 年 3 月から長野県側及び静岡県側でトンネル本坑の掘削に着手したのち、令和 5 年 5 月に貫通し、令和 7 年 3 月には本坑工事終了に伴う完成式が行われました。

(3) リニア中央新幹線

全国新幹線鉄道整備法に基づき、平成 23 年 5 月に国土交通大臣が整備計画を決定し、建設・営業主体に JR 東海が指名されました。平成 26 年 10 月に、JR 東海の工事実施計画（品川・名古屋間）が国土交通大臣に認可され、建設段階に入りました。

長野県内の路線延長は約 52.9km（トンネル 48.5km、地上部分 4.4km）で、飯田市上郷地区に長野県駅が設置されます。平成 28 年 11 月に南アルプストンネル（長野工区）の安全祈願・起工式が行われ、現在は南アルプストンネル、伊那山地トンネル、中央アルプストンネルの本坑掘削が進められています。令和 7 年 5 月には、伊那山地トンネルの戸中・壬生沢工区と隣接する坂島工区が貫通しました。

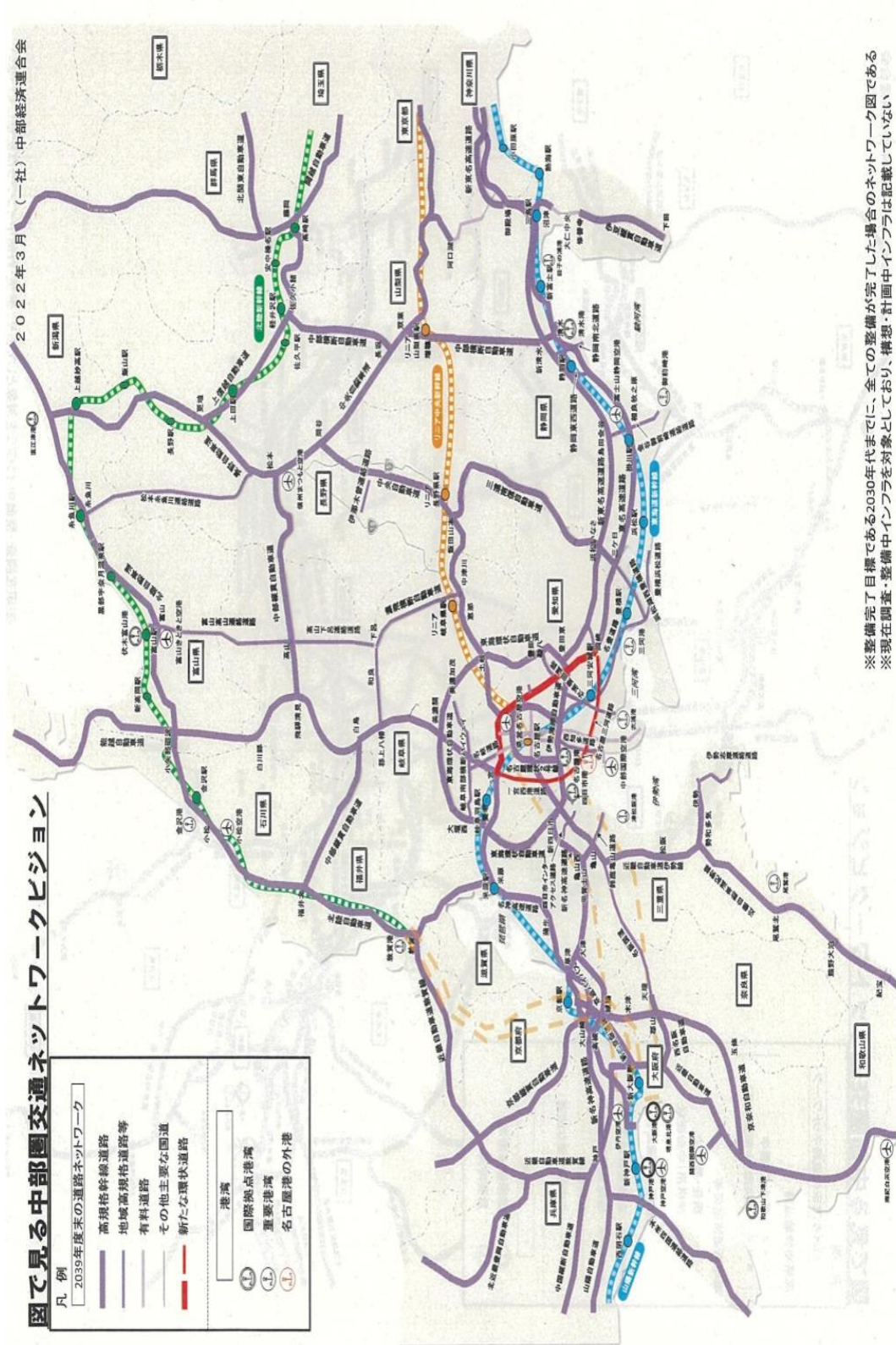
また、地上部についても、令和 3 年 10 月より天竜川橋りょう工事に着手されており、長野県駅についても令和 4 年 12 月に安全祈願・起工式が行われ、地上部分の工事も進められています。

南信州地域ＪＲ飯田線
利用促進パンフレット



[illegible]

南信州地域周辺（中部圏域）の交通網整備



出典：一般社団法人 中部経済連合会 図で見る中部圏交通ネットワークビジョン